

TWI 研修

中間管理者や現場リーダーに求められる管理能力の向上を図るため、TWI訓練の「改善の仕方」「仕事の教え方」「人の扱い方」について基本的な技法を学びます。演習や事例研究を通して体得する事で職場での実践に繋げ、現場力向上を目指します。

※成長分野産業：「自動車」「航空機」「ロボット」「環境・エネルギー」「医療・福祉・健康」「食品・農業」分野をいう。

- ▶ **開催日時**：9月7日（木）・8日（金）
両日とも 9：00～16：00
- ▶ **場 所**：山形県高度技術研究開発センター2F研修室
（山形市松栄2-2-1）
- ▶ **講 師**：ピーキューブ株式会社 成沢 俊子 氏
- ▶ **定 員**：15名
（1社2名までのお申込みとさせていただきます。）
- ▶ **受講料**：5,000円
※受講決定後、県の納入通知書をお送りいたします。
- ▶ **対象者**：県内ものづくり企業の中間管理者・現場リーダーの方、
または監督者としての知識が必要な方

《お申込・お問合せ》

公益財団法人山形県産業技術振興機構（山形市松栄2-2-1）

TEL.023-647-3154/FAX.023-647-3139

E-mail:s-yarimizu@ypoint.jp 担当：研修課 鎌水茂美

※裏面申込用紙にご記入の上、FAXまたはメールにてお申込み下さい。締切8月24日（木）

研修内容

日 時	主な内容
1日目 9月7日(木) 9:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監督者の役割、管理者の役割 ・ 監督者に必要な5つの条件 ・ TWI-JM (改善の仕方) を実演を通して学ぶ ・ 現在のやり方、新しいやり方、改善提案の仕方 ・ 私達の仕事と、仕事の教え方 ・ TWI-JI(仕事の教え方)の4段階
2日目 9月8日(金) 9:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ TWI-JI (仕事の教え方) 作業分解の必要性、作業分解の実習、 作業分解をもとに4段階法を使う ・ TWI-JR (人の扱い方) の重要性 事例研究①、②

 **ポイント!** TWIとはTraining (訓練) Within (内の) Industry(企業) for Supervisors(監督者のための) の略。生産部門やサービス部門のほか、あらゆる業種において監督者の基本教育手法として活用され、その有効性が高く評価されている。

受講者の声

(アンケートより)

- ・ 人の扱い方や仕事の教え方など、自分が思っていた以上の内容だったので今後に活かしたい。
- ・ 内容の一部は知っていたので、できるつもりでいたが、まだまだ知識不足だと感じた。新たな知恵を得て明日から何かできそうな自分にワクワクしている。
- ・ グループ討議ではそれぞれの考え方があり、自分では発想できないような事もあり、とても良い勉強になった。

次回は10月

**「ものづくり人材
初級研修」
(10/11, 12, 13)**

開催いたします。
(9月上旬頃募集開始予定)



(公財) 山形県産業技術振興機構 行き

FAX : 023-647-3139 E-mail: s-yarimizu@ypoint.jp

「TWI研修」 参加申込書

※申込締切 8月24日(木)

企業名					
所在地	〒 TEL. FAX.				
担当者	職・氏名		E-mail		
参加者	所属名 (役職名)	(フリガナ) 氏名	年齢	勤続年数	E-mail
		男女			
		男女			

※新型コロナウイルスの感染拡大防止について別添「お知らせ」をご覧ください。